明するよう求めるべきでは。 区として、委員会に対し説 と区民にも分かりやすい。

実施方法につき、改善

りの道路が多数ある地域で は、地域でのまちづくりル

確保を進めていくべきでは ールをつくり、避難経路の 地域の方々と一緒に防

とにより、まちづくりのル 災まちづくりを検討するこ 安全なまちの実現を目指し ールである地区計画のもと、

行政評価

中野区議会民主党議員団 中 村 延子

会では、評価を行った13 1施策中、更に23施策を抽 24年度の外部評価委員 区も細胞診との併用検診を りながら、適切に対応する。 要経費が組み込まれた場合 いち早く実施すべきでは。 国の検討の推移を見守

た修正作業を行っている。

中野区都市観光ビジョン

出し公開ヒアリングを実施

下げて審査する必要がある

した。なぜその施策を掘り

のか、委員から説明がある

成31年までの方向性を定め た点で検討すべきと考える。 画も一緒に策定すべきでは るのであれば、アクション 都市観光推進計画の策定を 検討している協議会の中で、 検討するとしているが、平 のもと推進していくといっ プランのような具体的な計 公民の適切な役割分担 実効性のある観光施策 ビジョンでは、設置を

調整をしていきたい。

震災対策

自由民主党議員団 吉原 宏

には素案から案とし、更に

第39次修正の方針を定め、 策定の予定だが、今後のプ 現在は防災関係機関を交え ロセスはどのようなものか 区は計画を平成25年3月に 都の素案が9月に出され、 8月上旬の防災会議で 地域防災計画の策定は 園などを使用した訓練を実 他区の状況を分析したうえ 施してはどうか。 た大規模防災訓練について 策定できるよう進めている。 手続きを経て、年度内には で、中野区でも四季の森公 パブリックコメントなどの 防災関係機関と連携し

交換会などを経て、年明け る11月をめどに修正素案を 観点から、都の計画が定ま 修正内容との整合性を図る 今後、都の地域防災計画の り実践・効果的な訓練のあ るが、この間は家族、 時間以内の対応が重要であ り方について検討していく 況調査の内容を踏まえ、よ 答 23区の防災訓練実施状 発災時の人命救助は72

> ると思うがどうか。 も少なくすることにつなが れた方も救助に当たること の方ばかりでなく、救出さ が犠牲者、被害者を一人で

認識から、72時間までの共 組みが減災につながるとの 助の重要性についても地域 防災計画に反映していく 発災直後の地域の取り

かせるよう柔軟な配置を行

職員が自らの適性を生 この制度の導入目的



の消火訓練

くには、職員は5年10年じ

っくりと腰を据えて、現場

課題を解決することである

区民との信頼関係を築

専門性を発揮し困難な区政

の活性化を図るとともに、

い、職務意欲の向上と組織

えるが、区の見解は。

答 エキスパート職員は、

と向き合う必要があると考

かつひこ

公明党議員団

南

防災対策 災害時の協定を結んでは。 飲料や浄水技術の提供など に大手企業が誘致される。 中野セントラルパーク

組みの成果が客観的に判断

各分野の1年間の取り

できる指標に改善していく。

られるが、区の認識は。

いという指摘が多数見受け

成果指標が適切ではな

子宮頸がん対策

kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp 設できるように、 震度 5弱 ぞれの企業と協議したい。 災会が、避難所を早急に開 クスで鍵を管理しては。 と自動的に解錠する鍵ボッ 以上の強い揺れを感知する 具体的な協定は、それ 災害発生時、地域の防

検査を実施する方針を固め

、のご意見・

〒164-8501 中野区中野4-8-1 電話 3228-5585 FAX 3228-5693

ご要望などは、

区議会事務局まで

国の同年度予算に必

年度からHPV(ヒトパピ

厚生労働省は、平成25

ローマウイルス) ―DNA

容易になる。都は、この給 れば、震災時の水の確保が あった場合、活用できるか 答 都から同趣旨の提案が かにしたが、活用しては。 水方式への取り組みを明ら 火栓による応急給水が出来

成年後見制度の充実

問 を隣接区と合同開催しては 催することも検討している。 実に市民後見人の養成講座 今後高まる。 制度の充 東京大学で開かれる市 隣接区と合同で講座開 成年後見制度の必要性 都による養成講座廃止

究していきたい。

学校などの避難所の消

など全般を検討する中で研

避難所の鍵の管理方法

みを考えてはどうか。 受講料を全額補助する仕組 民後見人養成講座参加者の

れた「後見制度支援信託」 の財産の保護に努めたい。 産を守る方法として導入さ の周知に力を注いでは。 止するため、被後見人の財 性など見極めて判断したい。 周知を進め、被後見人 後見人制度の悪用を防 講座内容の検証、 継続

商店街・まち活性化

それぞれ検討したい。

中野駅北口の東西連絡路 ・パートナー事業を活用し 字道路にネーミングライツ て地域活性化を図っては。 四季の都市のF字道路、 イツ活用の効果を参考に、 磐田市のネーミングラ

やかになって活性化が図れ ることができ、商店街が華 とで、区は占用料を徴収す フラッグなどを掲示するこ れるようにネーミングライ ツの活用を検討したい。 答 地域企業の協賛が得ら 商店街の街路灯に広告



災害復興に役立つ地籍調査

取り扱いと占用料の徴収を 告フラッグ掲示については、 商店街の街路灯への広 なる。中野区の進捗率は。 確になり、 地境界紛争の未然防止や資 答 迅速な復興・復旧が可能と 地籍調査は、登記情報が正 地籍調査が進めば、土 1・1%である。 土地 の境界線を決める 被災地などでは

ると考えるが区の見解は。

を望む。区の考えは。 えて、早い地籍調査の完了 答 調査が進むように職員 必ず訪れる大震災に備 周知に努めていく。

自由民主党議員団 ひぐち

聖

高齢者・外国人増への対策

エキスパート職員認定制度

知識・経験 駅を継続して発揮

ツ施設が必要ではないか。

高齢者のためのスポー

せられてい い事業に どのように に求めていくのか。 行事など、 騒音に

旨を踏まえ、一定の許可条

清掃事務所の職員がき

りも長期に配置し、高度な

般職員の人事異動周期よ

公園の利用と管理 することが期待されている。

ーツクラブの拠点となる施

区内4か所に地域スポ

的行事や社会貢献に資する 音抑制に努めつつも、伝統 ついて、主催者へ いると聞くが、騒 に適正に行うよう について苦情が寄 公共公益性が高 くする必要があるのでは。 ホームなどを整備していく。 計画により、特別養護老人 答 24年3月に策定した各 問 高齢者の入居施設対策 設を整備予定である。 国人や高齢者に分かりやす にかかる区の考えは。

看板や案内表示を、外

答 都の環境確保条例及び 同条例の適用除外規定の趣 **9実施してもらう。** 周辺住民の理解 め細かく対応している。 やマナーを指導すべきでは。

外国人にゴミの出し方

表示方法を検討したい。

自由民主党議員団 内川

和久

実に推進していく。 等の体制づくりに努め、 着

規制外の重層長屋

改正などで建築条件を厳格 ことは困難というが、条例 題のある旗ざお状敷地に、 化できないか。 重層長屋の建築を禁止する 区条例では、防災上問

ように啓発活動が必要では。 ため、まちの状況を勘案し、 危険な建物を建築させない 直されない場合は、区独自 都条例の見直しを求め、見 の規制を検討していきたい。 定の立地条件を課すこと 規制のあり方を検討し

必要性が区民に理解される 産の保全も図れる。調査の

(次頁に続く)